

アゼルバイジャン共和国図書館・書店案内——バクー編

岩倉 洸*

I. はじめに

本稿では、筆者が2018年9月6日～11月15日の約2ヶ月での調査中に纏めたアゼルバイジャン共和国の首都バクーの図書館・書店情報を紹介する。本稿以前に、2012年に塩野崎信也氏がFieldnetでこれらの情報を纏めている。しかし7年の月日が経過し、それらの情報も大きく変化しているため更新の必要があるだろう。さらに、塩野崎氏が纏めなかった情報も追加していくことで、アゼルバイジャン地域研究者の助けになるものとする。ただし、本稿では筆者の研究領域の関係上近代以前の資料を持つ一部の施設は掲載しなかったことは予め断っておく。施設名や住所に関しては、アゼルバイジャン語表記で記載し、一部日本語による訳をつけている。

今回纏めた情報は再び変わることも予想される。今回載せることができなかった施設も含め、今後アゼルバイジャンの関係者によって随時更新していただければ幸いである。

II. 研究機関・図書館案内

(1) Azərbaycan Milli Kitabxanası (アゼルバイジャン国立図書館)

住所: Bakı şəhəri, Xaqani küçəsi, 57.
開館時間: 火曜～日曜 10:00–20:00 月曜休館
7～8月は日・火・木 9:30–17:00
月・水・金 12:30–20:00
電話番号: (+994 12) 493-40-03¹⁾
Fax 番号: (+994 12) 498-08-22
メール: contact@anl.az
ウェブサイト: <http://anl.az/new/az>



利用方法: 利用に関しては登録が必要。1日限定利用 (1) Azərbaycan Milli Kitabxanası

と1年間利用登録がある。前者は、身分証明書

の提示だけで発行される。後者は、身分証明書に加えて滞在住所、電話番号、大学などの在籍証明(学生証でも可)で登録ができる。カメラ、携帯電話、大きな荷物は持ち込めないもので入口で預ける必要あり。資料の閲覧は、電子カタログから必要事項を記入してレファレンスに渡す場合、各閲覧室で個別に資料請求する場合、自由に開架から閲覧できる場合の3種類に分かれている。館内の閲覧室の一部には無料 Wi-Fi あり。コピーは有料。

1923年に設置されたアゼルバイジャン最大の国立図書館で蔵書数460万を超える。法律上アゼルバイジャンで出版された書籍、雑誌、新聞は基本ここに納められるため、まずはここで確認したい。2000年にインターネット用ホール、2003年に資料の自動管理システムを採用、2008年以降上

* 京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科

1) アゼルバイジャンでは国番号と市外局番とを括る(+994 xx) xxx-xx-xx 式の表記が多く、以下同様に記す。

記のウェブサイトから本、新聞、雑誌の予約・取り置きも可能となっている。ロシア帝国時代やソ連時代の資料を豊富に所有している。また、ロシア語とアゼルバイジャン語の学位論文も1万弱所有している。

(2) Prezident Kitabxanası (大統領府図書館)

住所: Bakı şəhəri, Nizami küçəsi 58

開館時間: 月曜～金曜 9:00–18:00

13:00–14:00 は休憩時間のため閉館

土曜・日曜休館

電話番号: (+994 12) 493-30-77,

(+994 12) 596-26-13

Fax 番号: (+994 12) 449-84-43

メール: info@preslib.az

ウェブサイト: <http://www.preslib.az/>



(2) Prezident Kitabxanası

利用方法: 利用に関しては登録が必要。登録の際には身分証明書、住所、電話番号、3×4サイズの写真を1枚(背景は赤色)を2階に上がって目の前にあるメインホール読書室の受付に渡す。数分ぐらい待つと、数字とアルファベットを交えた番号が渡されるので、これで登録完了である。カードなどは渡されないので番号だけ覚えておかなければならない。なお登録は無料である(研究機関の在籍証明があればスムーズに進む)。当図書館の資料は、電子カタログ化されているのでメインホールのPCから検索し、そこからタイトルと資料番号を紙に書いて渡すと、資料を渡されるので利用できる。ただし、この図書館は、資料の持ち出し許可はアゼルバイジャン共和国の一部の公務員に限っており、一般の利用者は館内利用に限られる。しかし、他者に閲覧されないように取りおきをしておくことは可能である。図書館内では無料Wi-Fiを使用できるが、これを利用するには、同じくメインホール読書室の受付で番号をもらう必要がある。この番号は8時間しか持たないため、来るたびに番号をもらう必要がある。コピーは有料だが可能。

2003年にソ連時代から存在していた中央図書館及び政治教育館附属図書館を統合して新しくできた図書館。大統領府に属している図書館である。資料の量こそ国立図書館に劣るものの、国立図書館がカバーできていない部分の資料もあるのが特徴。特に電子データベースや電子書籍などを豊富に有しており一見の価値がある。

(3) AMEA Mərkəzi Elmi Kitabxanası (アゼルバイジャン国立科学アカデミー中央科学図書館)

住所: Bakı şəhəri Yasamal rayonu, Hüseyn Cavid prospekti 129

開館時間: 月曜～金曜 9:15–21:45 土曜・日曜休館

電話番号: (+994 12) 537-19-82

メール: pr.mek.az@gmail.com

ウェブサイト: <http://mek.az/>

利用方法: 登録が必要。受付で身分証明書(パスポート)と研究機関所属の証明と10マナトを渡すと1ヶ月の利用カードが渡される。更新の際には再び同じ手続きが必要。以後は自動ゲー

トにカードを押せば期間中であれば何度でも入場
ができる。資料の閲覧は各閲覧室で利用カードと
ともに資料の請求が必要。

1923年に設立されたアカデミー附属の図書館。2014
年に現在の場所に移動して近代的な建物に生まれ変わっ
た。古代から現代に至るまでのアゼルバイジャンの資料
を収集しており、アゼルバイジャン語のみならず、ロシ
ア語・トルコ語・その他言語の資料を多く所有しており、
ソ連時代以前の時代に関しては強い。



(3) AMEA Mərkəzi Elmi Kitabxanası

(4) Qafqaz Müsəlmanları İdarəsi Kitabxanası (カフカース・ムスリム宗務局附属図書館)

住所: Bakı şəhəri, Mircə Fətəli Axundzadə 7

開館時間: 不明

電話番号: (+994 12) 594-55-49

メール: qmi@qafqazislam.com

ウェブサイト: <http://qafqazislam.com/>

[index.php?lang=az§ionid=39](http://qafqazislam.com/index.php?lang=az§ionid=39)

(カフカース・ムスリム宗務局の図書館紹介ページ)

利用方法: 利用にはカフカース・ムスリム宗務局の職員やウ
ラマーの紹介を受けて登録する必要がある。登録の際には
身分証明書が必要。



(4) Qafqaz Müsəlmanları İdarəsi
Kitabxanası

アゼルバイジャンのイスラームを管理しているカフカース・ム
スリム宗務局の附属図書館。17世紀～18世紀のイスラーム関連
の貴重な写本を含め、現在のイスラーム諸学の本まで幅広く2万弱のイスラーム書籍を持つ。ソ連
時代に密かに収集された資料などもある。

(5) ADA University Library (ADA University 附属図書館)

住所: Bakı şəhəri, Əhməd bəy Ağaoğlu küçəsi 11.

開館時間: 月曜～金曜 9:00–21:00

土曜 10:00–18:00

長期休暇中は 9:00–18:00

日曜・祝日休館(長期休暇中は土曜も休館)

電話番号: (+994 12) 437-32-35

Fax 番号: (+994 12) 437-32-36

メール: askalibrarian@ada.edu.az

circulationdesk@ada.edu.az (申請用の

メールアドレス)



(5) ADA University Library

ウェブサイト：www.ada.edu.az/library

利用方法：大学構内及び図書館へアクセスするには、ADA の学生証や研究者になればその証明書だけで利用できる（ADA と研究協定を結んでいる研究機関の出身者ならばもらえるだろう）。しかし、そうでない場合は、図書館に必要事項（学歴、研究および学術的意義、図書館利用の有効性と予定利用頻度と適切性）を記入した申請書と身分証名証のコピーを申請専用のメールアドレスに送付し、その上で面接を受けなければならない。ただし7～9月は夏休みにあたるため登録ができない。開架図書は自由に閲覧可能。貸し出しは学生の場合2週間5冊まで、研究者受け入れなどであれば3週間5冊まで。

ADA University 附属の図書館で、構内のヘイダル・アリエフ像の前にある。地下1階が新聞・PC エリア、1階が受付&カフェ、2～3階が開放書架&閲覧室となっている。ジャンルの的には国際関係、政治、法律、歴史などに関連するものが多く、また留学生が多いことを反映してか英語書籍が多い。

III. 書店案内

バクーには、多くの書店が存在するためそのすべてを紹介することは不可能だが、アクセスの良いもの、品揃えが豊富な書店、貴重な書籍類を保有しているものを中心にいくつかピックアップした。

1. 新刊・総合

(6) Azərbaycan Respublikası Prezidentinin İşlər İdarəsi Kitab Evi (大統領府書店)

住所：Bakı, Səbail, Nigar Rəfibəyli, 41B.

営業時間：10:00–19:00 休業日不明

電話番号：(+994 12) 596-74-33,
(+994 12) 596-74-32

Fax 番号：(+994 12) 596-74-32

商品傾向：政府系刊行物 歴史



(6) Azərbaycan Respublikası Prezidentinin İşlər İdarəsi Kitab Evi

大統領府図書館と同じ建物内にある書店。ラインナップは普通の書店と一線を画しており、政府系の刊行物などを多く揃えている。歴史や経済（なかでも石油などの天然資源に関するもの）に強く、英語の書籍もいくらか揃っている。

(7) Akademkitab Kitab Evi (国立科学アカデミー附属書店)

住所：Bakı şəhəri, Yasamal rayonu, Hüseyn Cavid prospekti 129.

営業時間：月曜～金曜 10:00–18:00 土曜 10:00–17:00 日曜休業

電話番号：(+994 12) 492-57-93, (+994 12) 492-57-80

メール：akademkitab@mail.ru

商品傾向：学術書 大学生向け教科書

上記(3)の国立科学アカデミー中央科学図書館と同じ建物内にある書店。大学が多く集まることから書籍の傾向も大学生向けが多い。一角にアリエフ一家に関する書籍のエリアがある。



(7) Akademi Kitab Evi



(8) Bakı Kitab Mərkəzi

(8) Bakı Kitab Mərkəzi

住所: Bakı şəhəri, Üzeyir Hacıbəyli küç, 5 Qoqol küç, 2.

営業時間: 月曜～土曜 10:00–22:00 日曜 11:00–22:00

電話番号: (+994 12) 505-99-99

メール: info@bakubookcenter.az

ウェブサイト: <http://www.bakubookcenter.az/az/index>

商品傾向: 新刊 ヘイダル・アリエフ財団関連書籍

噴水公園 (Fəvvarələr Meydanı) の近くに、ヘイダル・アリエフ財団によって2018年創設・運営されている書店。大きな荷物は入り口のロッカーで預けなければならない。アゼルバイジャン語、ロシア語、トルコ語、英語、中国語、フランス語、ドイツ語、アラビア語などの書籍をタッチパネルで検索することが可能。観光客向けや一般書も多いが、先代大統領の名前がつけられ極めて大統領一家に関わりが深いヘイダル・アリエフ財団関連書籍の品揃えが豊富である。この財団の運営は現大統領イルハム・アリエフ一家によって担われているため、その出版物も大統領一族の影響を受けたものが散見される。それらを探す場合にはまずここをあたとよい。ヘイダル・アリエフ財団関連書籍は、アゼルバイジャンの文化、大統領一族の伝記、ナゴルノ・カラバフ紛争などに強く、アゼルバイジャン語のみならず英語やロシア語などの他言語での出版もあり、豊富な写真の使用などから使いやすい資料がそろっている。

(9) Akademiya Kitab Mərkəzi

住所: Bakı şəhəri, Əziz Əliyev 13.

営業時間: 10:00–20:00

電話番号: (+994 12) 497-87-73

メール: akadembooks@mail.ru

ウェブサイト: [https://www.facebook.com/](https://www.facebook.com/Akademiya-Kitab-Merkezi-157051044357291/)

Akademiya-Kitab-Merkezi-157051044357291/

(facebook のページ)



(9) Akademiya Kitab Mərkəzi

商品傾向：新刊 学術書 政府系公刊物

国立ニザーミー名称文学博物館の一角にあるアカデミー附属書店。アゼルバイジャン語を中心にロシア語やトルコ語の書籍もそろえる。場所柄に影響されてか、観光関係や辞書などの書籍も多いが、歴史系は比較的強い。価格は他の書店よりも高く設定されている為、事前に他の書店で同じ書籍がないか確認をしておいたほうがいい。

(10) Kitabevim.az

住所：Bakı şəhəri, Puşkin küçəsi 32a AK center II mərtəbə.

営業時間：月曜～金曜 9:00–19:30

土曜～日曜 10:00–19:30

電話番号：(+994 55) 877-24-44

メール：info@kitabevim.az

ウェブサイト：<http://www.kitabevim.az/>

商品傾向：全般的に揃う。学生向け教科書も充実



(10) Kitabevim.az

メトロ 28 May 駅近くにある書店の中では最大クラスの書店。アゼルバイジャン語、トルコ語、ロシア語、英語を中心に多くの書籍が揃う。ジャンルも歴史、宗教、法律、政治、心理学、建築、数学、医学、百科事典、政府系の出版物、教科書、参考書、辞書など多種多様。店員がアゼルバイジャン語、ロシア語のみならず英語も通じるため、本の検索も容易。支店がメトロ Nizami Gəncəvi 駅の近くにある。

(11) Login.az (本店)

住所：Bakı şəhəri, Nəsimi rayonu Puşkin 32B.

営業時間：9:00–21:00

電話番号：(+994 12) 598-24-10

ウェブサイト：<https://www.login.az/>

商品傾向：初等～中等教育学生向け教科書、参考書、辞典 一般向け新刊



(11) Login.az

上記の(10) Kitabevim.azのすぐ近くにある書店。一般向けの新刊もあるが、初等～中等教育学生向けの教科書などを揃える。言語もロシア語とアゼルバイジャン語の2通りの教科書を用意しており、1通りの教科書は揃う。支店がメトロ Həzi Aslanov 駅にもある。

(12) Libraff (Gəncə Mall店)

住所：Bakı şəhəri, Nərimanov rayonu, Fətəli Xan Xoyski küçəsi 38, “Gənclik Mall” Ticarət Mərkəzi.

営業時間：10:00–22:00

電話番号: (+994 50) 290-44-72

メール: info@libraff.az

ウェブサイト: <http://www.libraff.az/>

商品傾向: 一般向け新刊



(12) Libraff

アゼルバイジャン内にいくつか支店をもつ書店グループの、メトロ Gənclik 駅の近くにある支店。支店ではあるが非常に広い店舗で販売している。一般向けの書籍が多数であるが、下記の Ali & Nino に比べると児童向けが充実している。

(13) Ali & Nino (Fəvvarələr Meydanı 1号店)

住所: Bakı şəhəri, Hacı Zeynalabdin Tağıyev küçəsi 19.

営業時間: 9:00–21:00

電話番号: (+994 12) 493-04-12

メール: info@alinino.az

ウェブサイト: <https://alinino.az/>

商品傾向: 一般向け新刊



(13) Ali & Nino

バクー内にいくつか支店を持つ、アゼルバイジャンの書店グループの1号店。アゼルバイジャン語だけでなくロシア語、トルコ語、英語の書籍を揃える。大統領府図書館に近い Fəvvarələr Meydanı に面している。新刊に強いラインナップ。他にいくつか支店はあるが、品揃えが豊富なのは 28 Mall 内に入っている支店。

2. 古書

(14) Bukinist Kitab Merkezi

住所: Bakı şəhəri, İstiqlaliyyət küçəsi 69H.

営業時間: 11:00–20:00

電話番号: (+994 12) 492-27-44

(+994 51) 870-04-06

メール: bukinist.az@mail.ru

ウェブサイト: [https://www.facebook.com/](https://www.facebook.com/bukinist.aze/)

[bukinist.aze/](https://www.facebook.com/bukinist.aze/) (facebook のページ)

商品傾向: 古書全般



(14) Bukinist Kitab Merkezi

バクーの古書店ではもっとも豊富と思われる品揃えを誇る。ロシア語、アゼルバイジャン語が中心だが、日本語を含むその他の言語も多く揃える。時代的には、ソ連時代の書籍がかなり多く貴重。一応のジャンル分けはされているものの、目的の書籍を探すのは極めて困難。店主に欲しい書

籍を告げて探してもらったほうが無難。アゼルバイジャン語だけでなくロシア語も通じる。なお、アゼルバイジャンの大学の学生証を有していると10%割引になるので、留学などを行っている人は提示すると良いだろう。

3. 宗教関連

(15) Furqan Kitab Evi

住所: Bakı şəhəri, Salatin Əsgərova 77.

営業時間: 不明 (少なくとも金曜日の正午付近は閉店)

ウェブサイト: <https://www.facebook.com/people/Furqan-Kitab-Evi/100005226136337>

(facebook のページ)

商品傾向: イスラーム関連書籍 (特にシーア派)

メトロ Nizami Gəncəvi 駅の近くにある宗教関連物販売店。店主がシーア派ということもあり、シーア派を中心としたイスラーム書籍をそろえる。言語的には、アゼルバイジャン語がもっとも多いがその他ロシア語やペルシャ語などの書籍也多め。下記の書店とはそうした意味で傾向が異なる。店主はロシア語、アゼルバイジャン語を解す。



(15) Furqan Kitab Evi



(16) Əhli-Beyt

(16) Əhli-Beyt

住所: Bakı şəhəri, Salatin Əsgərova 195.

営業時間: 不明 (おそらく金曜日の正午付近は閉店)

電話番号: (+994 12) 602-04-04

ウェブサイト: <https://www.facebook.com/elcincefer313n> (facebook のページ)

商品傾向: イスラーム関連書籍

同じくメトロ Nizami Gəncəvi 駅の近くにあり前項の Furqan Kitab Evi の隣にあるスルタンベイモスクの一角にある書店。アゼルバイジャン語でのイスラーム書籍を多く揃える。カフカース・ムスリム宗務局関連の書籍も所有しており、現役のウラマーの著作やイスラーム高等教育で使用されているような教科書を手入することができる。

4. 露店・その他

・露店

アゼルバイジャンの中央郵便局 (72 Üzeyir Hacıbəyov, Bakı) 周辺に出ている露店で書籍が並べられている場合がある。観光客向けのガイドブックや料理本などが多数を占めている場合もあるが、まれにソ連時代に発行された書籍などの古書が置かれていることがある。しかし、総じて本の状態はよくない。また、露店形式であるため定価でなく交渉で決まることもある。販売者は必ずしも書籍の内容に精通しているわけでもないので購入の際には注意が必要。

・教科書

研究者によっては、学生の教科書を資料とする場合があるだろう。その場合には、上述の KİTABEVİM.AZ や Login.az の付近すなわちメトロ 28 May 駅周辺の書店が有用である。この周辺は小学生～大学生までの教科書が多数販売されているエリアである。一通りの教科は揃っているが、特に社会科学系(中でも歴史)はどの書店でも力を入れている。また、アゼルバイジャン語教科書だけでなくロシア語教科書も販売されている(アゼルバイジャンは教育システム上ロシア語が教育言語になっている学校もある)。

・新聞

基本的に、新聞は国立図書館であればロシア語(22紙)、アゼルバイジャン語(236紙 地方紙含む)を閲覧することができる。購入ということであれば、キオスクで全国主要紙であれば販売している。キオスクが設置された場所によって品揃えに変化があるが、メトロ 28 May 駅の周辺のキオスクであれば主要紙は揃っている。

IV. その他

(1) 書籍の輸送について

上述のアゼルバイジャンの中央郵便局から、30kg まで発送可能。EMS、航空便などを選択可能。航空便を利用する場合は10kg あたり17マナト程度(包装の種類によって前後する)、EMSを利用する場合は10kg で250マナト程度である。しかし、少量の書籍であれば、自身のスーツケースなどに入れたほうが安全度も高く費用面からもメリットが大きい。

(2) 市内移動について

今回紹介した施設はバクーの中心部各地に広がっている。主な移動手段として、メトロとバスがある。メトロは、バクーの主要地域を押さえており旧市街、国際・国内遠方バスターミナルなどにも行くことができる。しかし、今回紹介した場所の中にはメトロ駅から遠い場所もある。そのときに便利なのが市内バスであり、google マップを使えば路線番号やバス停の位置を現在地と繋げることも可能である。

これらの市内交通を利用するには BakiKART というカード(2マナトで購入可能 1回あたり0.2～0.3マナト)にお金をチャージしなければならない。BakiKART 券売機&チャージ機は空港、主要市内バスのターミナル、メトロの全駅で設置されている。また、空港と市内中心の間を移動する唯一の公共のリムジンバス(片道1.3マナト)もこれを利用するため、空港から入国する場合は入り

口で購入した方がいいだろう。メトロは改札でカード対応部分にタッチし、バスの場合は入ったときにカード対応部分があるのでタッチするといういずれも先払い。なお、持っていない場合でも地元の人に交通費分を出せば、カードを代わりに押してくれるだろう（カードは複数人で使用できる）。ただし、一部のバスは BakiKART が未適用の場合もあるので、小銭か小額紙幣を持ち歩くことも必要（この場合目的地に着いたときの後払い）。

(3) 言語について

アゼルバイジャンにおける公用語はチュルク語系であるアゼルバイジャン語である。しかし、ロシア語も広範に通用する（特にソ連時代に教育を受けた中年層）。また、トルコ語とアゼルバイジャン語は極めて近いグループのためある程度会話をすることもできる。英語に関しては若年層であれば通じる可能性はある。

(4) カード、両替について

アゼルバイジャン特にバクーでは、大きな店舗から個人経営のレベルまで広範にクレジットカードが通用する（VISA か master カード）。また、近年クレジットカードキャッシングが可能な ATM も多く設置されつつあり、メトロ 28 May 駅の周辺にはそのような ATM が多数存在する。

両替も多くの銀行がレート掲げており手数料も取られない。USドル、イギリス・ポンド、ユーロ、ロシア・ルーブル、トルコ・リラなど一通りの主要通貨からは両替が可能であるが、レート上有利なのは USドル。日本円は空港や一部の銀行で扱っているが数が少なく、レートも悪いためあらかじめ上記の通貨に両替しておくほうがよい。

(5) ネット・電話の利用について

アゼルバイジャンにおいては、プリペイドの SIM カードを購入することができる。キャリアとしては Azercell、Bakcell、Nar の3つがあり、いずれも性能による差はほとんどなく使用周波数も主要なものは押さえている。よほどの地方に行かなければ問題なく通じる。

プリペイドカード自体は5マナトぐらいで販売されている。追加するデータ通信量は 50MB（1日）～無制限（30日）まで幅広くあり、値段は各店舗によって自由に定められている。空港よりも市中で購入したほうが安く、目安としては 1GB（30日）が5マナト、5GB（30日）が10マナト程度である。携帯電話ショップや個人で販売しているため吟味して購入するといいい。チャージはメトロ構内やスーパーなどにある多目的端末で可能。

おわりに

本調査に関しては、多くの図書館や書店の関係者の皆様にご協力いただきました。

ここに深く感謝申し上げます。

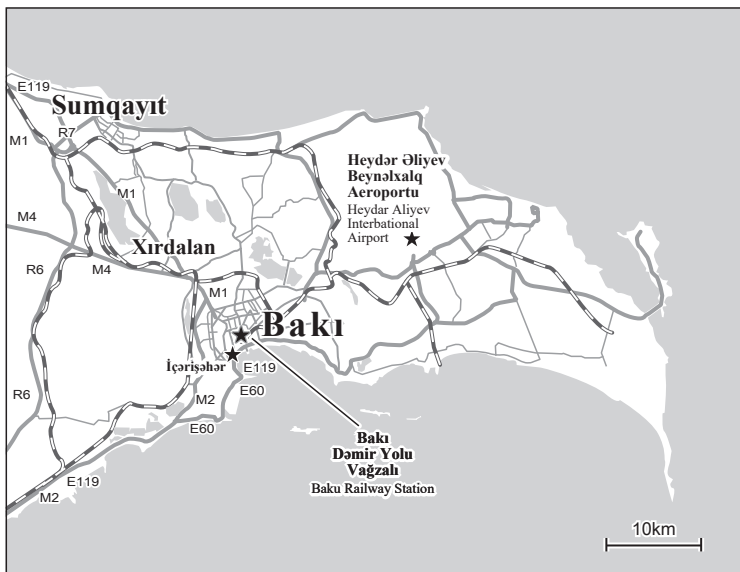
※本案内の調査に関して、2018年度エクスペローラー・プログラムの費用支援を受けて行っています。

参考文献

Fieldnet アゼルバイジャン. 2013. <<http://fieldnet.aa-ken.jp/area/45>>（2019年7月23日閲覧）

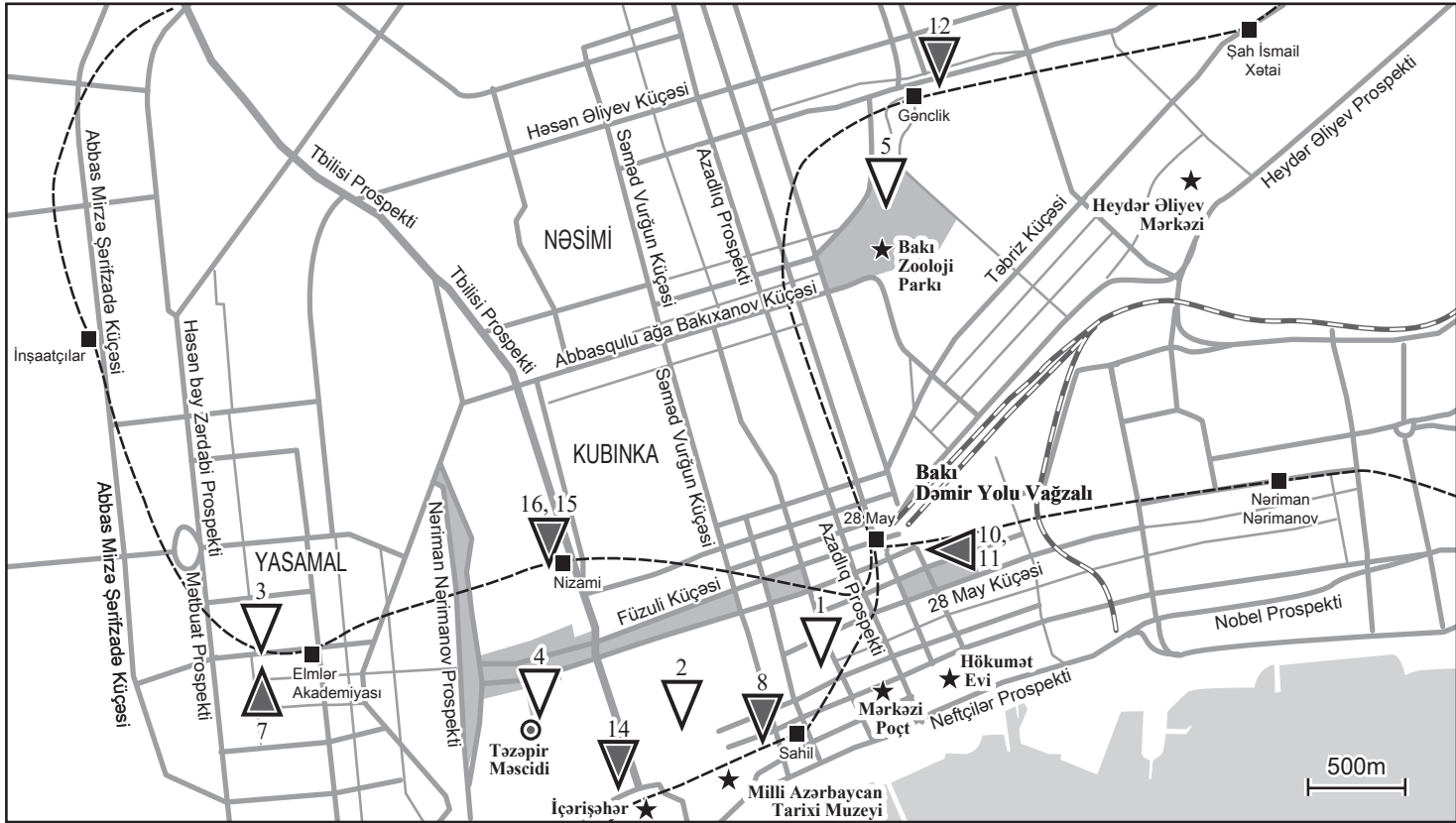


Map A: アゼルバイジャン共和国

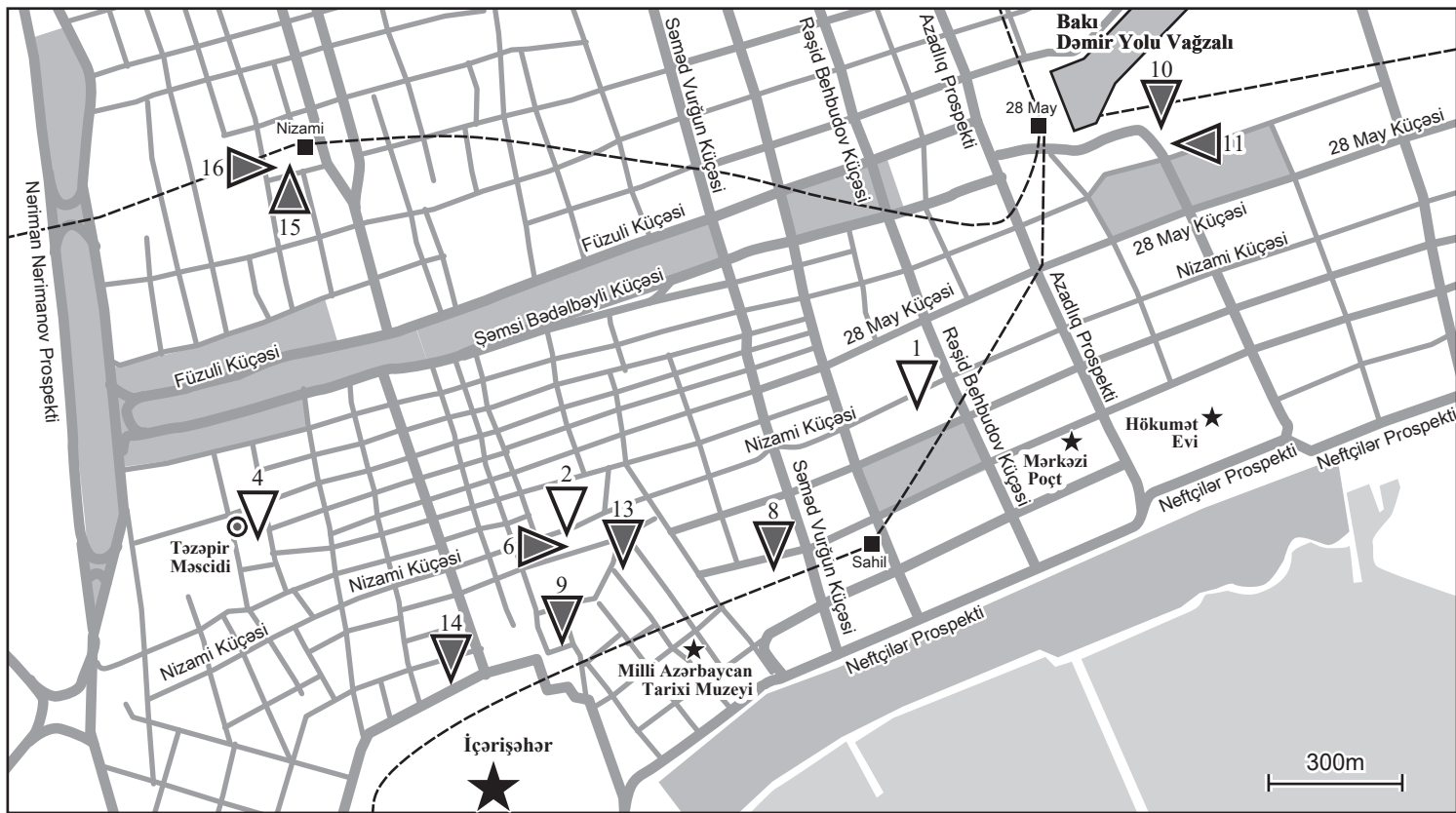


Map B: バクー周辺 (アブシェロン半島)

OpenStreetMap <<http://www.openstreetmap.org>> を元に、GoogleMaps 等も参照して作成。



Map C: バクー市街



Map D: バクー市街 (拡大)